

北アルプスの大展望・鷹狩山へ

2014.3.4 快晴 歩くスキーで、単独

天気が良いので、運動不足解消を兼ねてスノートレッキングに行く事にするが、目的地に迷う。昨日から計画すれば高峰山、黒斑山などが候補地であるが、今からでは近間になる。何回も行っている旧美麻村の権現山にする。入山口の林道へ行ってみたら雪が無い。前方を見たらなんと除雪車が除雪中である。これはダメだ。何処へ行ったら良いか思案した結論が旧八坂村の「鷹狩山」にする。何回も行っている所であるが、ここ数年冬季は行っていないし。

・八坂村側の林道入り口 10:30~11:30 鷹狩山 (1164M, 展望・昼食) 12:30~13:00
林道入り口

此处から林道を登ります



出発点、帰路撮影



何時もの林道入り口に行くと「通行止め」の看板はあるが、除雪を最近したようで雪がほんの少ししかない。この所気温が高かったので日当たりの良い箇所は雪がないだろうが登る事にする。

今朝はマイナス10度Cまで下がったが、ぐんぐん気温が上がってきているので帰りは？誰かスノーシューで今朝歩いたようだが、良く観察すると、



新しい靴の跡がある。登りはスノーシューで下山は靴だったようだ。雪も軟らかくなっているので、登り坂もスキーの裏の「うろこ」ステップソールがシッカリ効いてスムーズにスキーで登れる。予想した通り途中何か所も道路に全く雪が無い。(日当たりの良い場所の5~30M位) イチイチスキーを脱ぐのも面倒なので、道の両肩の雪のある所を進んだりする。休まず1時間で山頂に到着する。

雪の無い所が何か所も



登りです



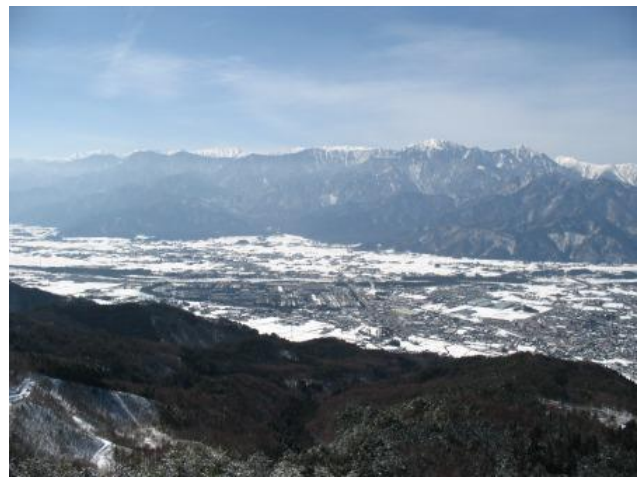
鷹狩山に到着

白馬三山



右から五竜岳・鹿島槍ヶ岳・爺ヶ岳

餓鬼岳～蝶ヶ岳方面



此处へ来て良かった！北アルプスの大展望が広がっている。真下には大町市街が、右から白馬三山～五竜岳～鹿島槍ヶ岳～爺ヶ岳～蓮華岳～餓鬼岳～燕岳～常念岳と連なって見える。

大型の双眼鏡も無料



蓮華岳と大町市内



立派な展望台



「絶景日本一」の表現が相応しい展望地である。この地は旧八坂村（現大町市）が観光地とすべく立派な展望台、食堂、キャンプ場、駐車場などを設備した。最近では地元のボランティアが花の管理や清掃などをして保護活動をしている。大町山岳博物館から車で10分位なので、もっと観光客に来て欲しい所ですが。ササユリ、ササバギンラン、ニッコウキスゲ、ツツジなどが咲くようです。（展望台の室内に写真や説明文が貼ってありました。）山岳博物館側から70歳位の男性が単独で登ってきました。運動靴で、冬でも何回か登ってくると言っていました。此処の展望台には3台の大型望遠鏡があり、無料で見られます。大発見をしました。何と燕岳合戦尾根の上に「槍ヶ岳」が見えました。真っ黒な色で、とんがっているの、雪が付かないのです。（後で気が付きましたが、展望台の「展望案内図」

に記入がないので、誰かがマジックで記入してありました）登山した時を思い出しながら山々をユックリ眺めました。満足感一杯で帰路は林の中・林道を滑って下りました。スノーシューでは味わえない楽しみが歩くスキーにはあります。絶対にスキーは脱がない「根性」で最後まで滑って車に戻りました。先ほどネットで検索したら「立山」も見えると書いてありました。（種池山荘のHPから入り、「パワースポット鷹狩山」で検索して下さい。）鷹狩山から今年の登山に向けてのパワーを貰いました。でも体力は確実に低下、こんな程度のトレッキングでも疲れしました。今年の山行計画はビッシリ豊富ですが、どうなるやら？